

「九州大学百年の宝物」余話

山根, 泰志
九州大学附属図書館資料整備室図書目録係

<https://hdl.handle.net/2324/19630>

出版情報：貴重文物講習会. 42, 2011-03-18. 九州大学附属図書館
バージョン：
権利関係：

九州帝国大学附属図書館略年表

年月日	主な出来事	館長	
1908.11	京都帝国大学福岡医科大学図書館閲覧室竣工		
1909.9.20	図書館閲覧室開館		
1916.5.30	帝国図書館の図書が保管転入される		
1919.10.3	医学部眼科教室が狩野亨吉の蔵書を購入（～1927）		
1922.5.29	九州帝国大学附属図書館設置		
1922.7.12	医学部教授小川政修初代附属図書館長に就任		小川政修
1922.10.13	福岡医科大学初代学長大森治豊旧蔵書が寄贈される		
1923.2.9	青島鹵獲書籍が寄贈される		
1923.10.12	本部が狩野亨吉の蔵書（朝鮮本人名録書目類）を購入（翌年法文学部に保管転換）		
1923.10.11	工学部数学物理学教室が狩野亨吉の蔵書（数学天文書）を受入（桑木文庫の一部）		長壽吉
1924.3.10	ライプツィヒ大学教授P・バルトの蔵書を購入（～1927）（バルト文庫）		
1924.7.8	貝原益軒書簡・竹田家歴代書簡購入（竹田文庫）		
1924.12.1	ベルリン大学教授C・シュトゥンプの蔵書を購入（～1927）（シュツンプ文庫）		
1925.4.17	法文学部教授長壽吉附属図書館長に就任		
1925.6	附属図書館本館と書庫（現記録資料館書庫）が竣工		
1925.6.29	竹林熊彦初代司書官に就任		
1925.7.1	附属図書館本館開館（『福日』による）		
1925.7.3	附属図書館の事務を医学部構内図書館閲覧室から新築図書館に移す		
1925.7.25	附属図書館諸規定制定		
1925.7.28	古銭研究家瀬尾外与蔵(1863-1927)より集古十種寄託（1928 返却）		
1925.11.9	竹田文庫の木箱を医学部構内図書館閲覧室から本館に移管		
1925.12.1	私立福岡図書館の旧蔵書が寄託される（廣瀬文庫）（1948 購入）		
1925.12.4	司書が増員されて5人になり、田中鉄三が新たに着任		
1926.3	附属図書館増築部分竣工		
同	オーストリアの政治家G・グロースの蔵書を購入（グロース文庫）		
同	スイスにて療養中の法文学部助教授井口孝親の蔵書を購入（井口教授旧蔵本）		
1926.7.5	国際的劇作家郡虎彦の旧蔵書が寄贈される（郡虎彦旧蔵本）		
1926.7.24	長館長が熊本舒文堂にて選定した和漢古書を購入		
1926.11.5	鳥取藩鷲見家の旧蔵書を購入（鷲見文庫）（～1927）		
1926.11.12	ベルン大学総長F・ロートマールの蔵書を購入（ロートマール文庫）		
1927.5.26	法文学部教授佐久間鼎附属図書館長に就任	佐久間鼎	
1927.8.15	法文学部の狩野亨吉旧蔵書が附属図書館本館に保管転換される（狩野文庫）		
1927.10.1	宝松院主・法文学部教授松濤泰巖の蔵書が寄託される（松濤文庫）		
1928.3.10	福岡地方裁判所の図書が保管転換される		
1929.2.15	天文学者寺尾壽の旧蔵書を購入（音無文庫）（～1931）	長壽吉	
1929.6.18	法文学部教授長壽吉附属図書館長に再任		
1929.6.25	東京帝国大学名誉教授萩野由之の旧蔵書を購入（萩野文庫）（～1931）		
1929.9.20	郷土史家江島茂逸の自筆稿本・旧蔵書が寄贈される（江島文庫）		
1930.9	カード室に「投書ノート」設置	豊田實	
1931.7.13	法文学部教授豊田實附属図書館長に就任		
1931.8.31	八女酒井田の漢学者樋口和堂の旧蔵書が寄贈される（樋口文庫）		
1931.10.20	江藤正澄関係資料が寄贈される		

1932.12	『九州帝国大学図書目録』刊行（～1941.12）	
1933.6	広島藩家老上田家の兵学書を購入	
同	第八臨時教員養成所の図書が保管転換される	
1933.8-9	平戸藩儒楠本碩水の旧蔵書を購入（碩水文庫）	
1933.12.26	スポンサー文庫寄託契約（戦後返却）	
1934.2.28	法文学部教授西山重和附属図書館長に就任	西山重和
1934.3	法文学部助教授浅野正一及び同長田三郎の旧蔵書を購入	
1934.11	全国図書祭記念大展览会開催	
同	平戸藩士近藤畏斎の旧蔵書を購入（近藤文庫）	
1935.2	法文学部教授山尾時三の旧蔵書を購入（山尾時三旧蔵本）	
1935.6.20	貴重図書指定標準を各学部教室に発送	
1935.7	司書田中鉄三と松浦書店主松浦盛雄が中心となり、竹帛会結成	
1935.11	熊本藩楠流軍学師範澤正博の旧蔵書を購入	
1936.3.2	法文学部教授春日政治附属図書館長に就任	春日政治
1936.6.15	法文学部教授上原道一の旧蔵書が寄贈される	
1936.8.20	大野家文書購入	
1936.12	法文学部教授成瀬正一の旧蔵書を購入（成瀬文庫）	
同	法文学部教授大森研造の旧蔵書を購入（大森文庫）	
1937.2	満洲派遣軍慰問図書約 700 冊発送	
1937.12.6	瀬高の庄屋・漢学者西田幹治郎の旧蔵書を購入（西田文庫）	
1938.3.31	法文学部教授佐野勝也附属図書館長に就任	佐野勝也
1939.4.1	司書小原克巳法文学部助手に転任	
1939.8.15	司書田中鉄三退職、陽明文庫主事となる	
1939.10.11	司書官竹林熊彦京都帝国大学司書官に転任	
1939.11.8	桜井匡司書官事務取扱に任命（翌年 2 月司書官に就任）	
1939.12	学生との第 1 回座談会（読書趣味研究会）開催	
同	指定図書閲覧施設設置	
1940.2.27	日光奉行所組同心出役村上家文書を購入	
1940.4.20	法文学部教授干潟龍祥附属図書館長に就任	干潟龍祥
1941.7.1	修猷館教授宗盛年の旧蔵書が寄贈される（逍遙文庫）	
1942.3.18	法文学部教授長沼賢海の旧蔵書（洋書）を購入（長沼文庫）（～1943）	
1942.4.20	法文学部教授竹岡勝也附属図書館長に就任	竹岡勝也
1943.12.1	楠本碩水門下岡次郎旧蔵の版木が寄託される（寄託期限後譲渡）	
1944.5.1	法文学部教授楠本正継附属図書館長に就任	楠本正継
1944.6.27	図書の学外疎開決定	
1944.7.10	鞍手郡四郎丸村庄屋古野家の旧蔵書が寄贈される	
1945.3.25	法文学部教授豊田實の旧蔵書を購入（筑紫文庫）（～1946）	
1945.3.31	寄託されていた松濤文庫を小倉外事専門学校と分割して購入（～1946）	
1945.11	疎開図書を回収（～1946.1）	